

外国語・外国語活動の学習について（こんなことを学習します）



学習概要

担任やALTと一緒に日常生活で使われる英語の挨拶や基本的な会話、ゲームなどを行い、コミュニケーション能力の素地を養うものです。
「話す・聞く」を重点に学習し、英語に慣れ親しむことをねらいとします。5、6年生は教科として「読む」「書く」も学習します。1～4年生は外国語活動の授業を行います。

重点目標・努力点

楽しく英語を学び、コミュニケーション能力の基礎となる力を育てます。



- 1 外国語を通じて、言語や文化について体験的に理解を深める。
- 2 外国語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図る。
- 3 外国語を通じて外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しませる。



学習の仕方・工夫

- ・5、6年生は、教科として年間70時間（週2時間）程度、3、4年生は外国語活動として年間35時間程度、1、2年生は年間15時間程度行います。
- ・担任とALTで、英語を使った多様な活動を楽しみながら行います。
《基本的な表現を聞く・話す活動による習得、会話やゲーム、ビデオやCD（映像、歌など）》
- ・Let's Try 1（3年）、Let's Try 2（4年）、Junior Sunshine 5（5年）、Junior Sunshine 6（6年）を主に使います。
- ・日常生活の場面を中心に、体験的な学習活動を行います。

評価のポイント

- ・外国語・外国語活動の時間は、教師とALTで、その子の表情や意欲、表現活動（聞く・話す、ゲーム、歌など）の様子を観察し、称賛します。子ども達のやる気を引き出す指導と評価を心がけます。
- ・5、6年生は、これに加えて簡単なテストなども実施し、評価します。
- ・担任とALTとで、広い視野に立って多くの目で評価するよう努めています。
- ・通知表では、3、4年生は総合的な学習の時間と同じように、文章による評価をします。
- 5、6年生は観点ごとに「十分満足できる」ものに丸を付けて評価します。

こんなことをがんばろう

低学年	<ul style="list-style-type: none">・音やリズムを感じ取り、まねて、たくさん口に出し、言ってみましょう。・友達となかよく歌やゲームを楽しみましょう。・活動と話を聞く時の規律（けじめ）をしつかりつけましょう。・外国の文化や生活についての興味・関心を深めましょう。
中学年	<ul style="list-style-type: none">・英語の音やリズムを感じ取り、積極的に英語で話してみましょう。・誰とでもなかよく、一緒に活動しましょう。・簡単な言い方や質問をして、コミュニケーションを図ろう。・外国の文化や生活についての興味・関心を深めましょう。
高学年	<ul style="list-style-type: none">・ALTや先生の話す言葉をしつかり聞きましょう。・会話文を使って、進んで相手の様子をたずねたり、自分のことを表現したりしてみましょう。・アルファベットや簡単な単語の発音を聞いて、それを読んだり書いたりできるようになります。・外国の文化や生活についての理解を深めましょう。